

はぐくむ
vol.81
2023年11月号

乳がんの予防・啓発イベント
「ピンクリボンまつり in 吹田」で講演会を開催
コグニサイズでいつまでも生き生き・元気に!

● Take Free ●

ご自由にお持ち帰り下さい

「ピンクリボンまつり」

9月18日（月・祝）、大阪府吹田市のメイシアターにて特定非営利活動法人 ピンクリボン大阪と吹田徳洲会病院の共催による「ピンクリボンまつりin吹田」が開催されました。ピンクリボン

講演会に加えて英国式管楽器の演奏や歌とピアノのコンサート等も織り込まれ、展示室にはピンクリボン・チャリティマルシェが開設される等、盛りだくさんなプログラム。家族と共に楽しみながら、女性特有のがんについて学べる有意義なイベントとなり盛況でした。ここでは、講演会の概要を紹介します。



後藤圭二吹田市長とイメージキャラクター「すいたん」

最先端医療技術の進展で婦人科がん医療の地殻変動が始まる！

講演では「子宮頸がん＆子宮体がん治療について最近の話題」をテーマに、当院・産婦人科主任部長の北田文則副院長が講演。同副院長はまず、「がんに罹患してから早期に治療するのも大事ですが、より重要なのはがんを予防し、がんにならないこと」と指摘。「子宮頸がんはHPVウイルスによる感染が原因で年齢にかかわらず発生しますが、子宮体がんの発生には女性ホルモンが関係し、肥満や糖尿病がリスク因子になります」と説明しました。子宮体がんは閉経後の50歳以

降に発症が増えるのに比べ、子宮頸がんは20歳代後半から増加し、30～40歳代が罹患者のピーク。近年、30歳代後半から亡くなる方が急増する傾向にあり、厚生労働省のデータ(2018年)では年間、約2800人が亡くなっています。

「子宮頸がんの発症が若年化し、発症と出産年齢のピークが合致するようになりました。妊娠しても子宮を手術で切除して出産の断念や、発見が遅れ若くして亡くなるのは不幸なこと」と同副院長は強調。「子宮頸がんは早い時期から定期検診を受け、HPVワクチンを接種することで完全に制圧可能な病気になりました。2009年からわが国でも4価ワクチンが発売され、13年4月から定期接種ワクチンに。その2か月後に副作用発生が伝えられたことから、定期接種は継続のままワクチンの積極的勧奨が一時、差し控えられました」と当時を振り返りました。その後、「21年2月に9価ワクチン(シルガード9)が発売され、その安全性と有効性が確認されたことから、2023年から国はワクチン接種の積極的勧奨を再開しました。」と説明しました。

加えて同副院長は、吹田徳洲会病院で2017年から導入したロボット支援下手術「Da Vinci Xi」を紹介。「子宮頸がんは未だ保険適用になっていませんが、婦人科領域では子宮体がん、子宮筋腫、仙骨腫固定術、臨床試験による子宮頸がん等、今年9月までに全103症例のロボット手術を実施しました。後5年程すると、婦人科領域ではロボット手術が主流になる可能性が高い」と展望しました。その後、免疫の力でがんを治療する「免疫チェックポイント阻害剤」の婦人科領域における適用可能な薬剤一覧を解説し、「こうした最新医療に遺伝子治療等が加わると、手術なしにがんが治せる時代が到来するのも、そう遠くはないのかもしれない」と締めくくりました。



北田文則副院長



富尾貴美代ピンクリボン大阪代表



高橋俊樹病院長

in 吹田」で講演会を開催



野村真希さんが「ブギウギ！それゆけエンジェル」を熱唱



英国式管楽器の演奏では吹田徳洲会病院の看護師も演奏



クイズ形式の Q&A で検診受診、乳がんの早期発見・治療を啓発

続いて「パネルディスカッション 乳がんQ&A」へと移り、当院・藤本泰久乳腺外科部長が事前に市民等から集約したクイズに答える形で進行了。パネラーは乳がん治療経験のある前衆議院議員の渡嘉敷奈緒美先生、吹田ホスピス市民塾会長の半崎智恵美先生、前出・野村真希さんの3名です。来場者も手で○や×のポーズとり、歓声をあげて楽しみました。

以下、藤本先生部長による Q&A をご紹介します。



藤本泰久乳腺外科部長

Q 男性も乳がんになるの？

A ○ 男性も乳がんになります。罹患した人の1%程とされています。

Q 女性が罹るがんとしては、乳がんが一番多いのですか？
25人に1人が罹患するって本当？

A × 女性のがんとして一番多いのは事実ですが、乳がんの患者さんは徐々に増加し2017年は約9万1千人現在はおそらく10万人を超えているだろうと予想されます。生涯リスクは現在、9人に1人の割合で罹患すると考えて下さい。

Q 欧米でも日本と同様に乳がんになる率と死亡率は増加しているの？

A △ 欧米でも乳がんになる人は増えていますが、死亡率は1980年代から徐々に低くなり減少傾向で推移しています。

Q 欧米に比べて日本は乳がん で亡くなる率が減少しないのは、医療水準の遅れによるもの？

A × 死亡率増が減少しないのは、諸外国に比較して女性の乳がん検診受診率の低さ(41.0%)が原因であるのは明らか。米国(80.8%)、イギリス(75.9%)、韓国(64.3%)よりも遙かに低水準です。早期発見・早期治療のためにも毎年、マンモグラフィによる定期検診の受診を心がけて下さい。



パネルディスカッションの様子(写真左から藤本泰久乳腺外科部長、半崎智恵美吹田ホスピス市民塾会長、渡嘉敷奈緒美前衆議院議員、歌手・現役看護師の野村真希さん)

コグニサイズでいつまでも生き生き・元気に!



むし暑い8月中旬の昼下がり。介護老人保健施設 吹田徳洲苑ではキュートで元気な介護福祉士 西端博美さん（副主任）の掛け声や指導の下に、通所リハビリテーションが実施されていました。利用者様が数を数えながらの30回の足踏みでスタートし、慣れてくると「1・2・3・4・5」の掛け声と併せて、足踏みの回数が3及び5の倍数の時に皆で手を叩きます。次に手を動かす運動で、じゃんけんの「グーチョキパー・パーチョキグー」の動作を幾度も

繰り返します。続き西端さんからクイズを発題。参加者一人ひとりに思い浮かぶ都道府県名を訊ね、一人ひとりが足踏みをしながら解答します。これは国立長寿医療研究センターの開発したコグニサイズと呼ばれる認知症予防運動プログラムの一つ。コグニサイズの目的は運動で体の健康を促すと同時に、脳の活動を活発にする機会を増やし、認知症の発症を遅らせることです。

実施による認知機能低下の抑制は様々な臨床研究により明らかになっています。吹田徳洲苑は長寿医療研修センターの「コグニサイズ促進協力施設」として認定された施設の一つとなります。

爪切り看護外来

爪切りで困った経験はありませんか。

当院皮膚科専門医も推薦、皮膚科看護師が足の状態を観察し、爪切りをします。巻き爪の応急処置や、日常生活のアドバイスも行います。痛みやトラブルを解消し、健やかな手元・足元を手に入れましょう。

費用 自費診療 手550円 足1100円（保険診療ではありません）

場所 1F Aブロック9診

日時 毎週木曜日13:30～(完全予約制)

予約方法 ××××

目が悪くて爪が切れない

家族でも人の爪切りは怖い

足元まで手が届かない

爪が厚くなってしまって
普通の爪切りでは無理

吹田徳洲会病院 紹介受診重点医療機関に

2024年2月より紹介状がない場合の
選定療養費が7700円になります。

「紹介受診重点医療機関」とは国の制度見直しにより新設されたもので、外来受診の際に紹介状が必要となる医療機関です。高度な医療機器・設備を必要とする外来（手術・処置や化学療法等を必要とする外来、放射線治療等）を行うもので、2023年8月1日に大阪府より指定を受けました。



医療法人徳洲会
吹田徳洲会病院
06-6878-1110 (代表)



介護老人保健施設
吹田徳洲苑
06-6878-9100 (代表)



〒565-0814 大阪府吹田市千里丘西21-1
<https://www.suita.tokushukai.or.jp>